

## 令和 2 年度第 3 回川口市廃棄物対策審議会議事録

令和 2 年度第 3 回川口市廃棄物対策審議会	
1 開 会	
2 挨拶	
会長挨拶	
部長挨拶	
議事録署名人選任 山本有祐委員が指名される。	
議題（1）路上喫煙防止について	
事務局から、資料に基づき説明。	
委員	質問ではなく、資料の表記の修正をお願いしたい。資料 1 の 1 ページと 1 4 ページに、SDGS という表記が合計で 3 箇所あるが、最後のアルファベットの S は大文字ではなく、小文字である。詳しくは国連広報センターの公式サイトをご確認いただきたい。
事務局	大変申し訳ない。修正させていただく。
委員	一点確認であるが、他都市では巡回パトロールで罰金と過料を取っているところは、警察の OB が多いと思うが、具体的にどのような方を想定されているのか。
事務局	今現在実施をしている 3 駅（川口駅、西川口駅、東川口駅）では、委託業者による巡回パトロールを行っているが、警察 OB ではなく、罰金、過料は徴収していないのが現状である。
委員	以前、路上喫煙関係で従事していたことがあるが、行政コストがものすごくかかる施策であることを認識しなければならない。パブリックコメントでも罰金や過料をとるべきだという意見が出ているが、一方で最高裁で判決が出ている案件があるはずであるが、喫煙禁止のエリアであるという視認性をどのように担保するのが焦点になってくるはずである。路面にシールを何箇所もベタベタ貼るわけにもいかない。

	<p>今の状況は分からないが、千代田区では区域全域が喫煙禁止になっている。何が起こったかという点、児童や生徒が集まる公園はそのエリアに入っておらず、喫煙者が集まり本末転倒な結果になった。また、路面標示は滑りやすさの問題もあり、多角的な面で視認性をどう高めていくのか課題がある。エリアを広げていくとともに行政コストは上がっていくため、費用対効果をどう見極めていくのかを検討してもらいたい。これは意見として承知していただきたい。</p>
委員	<p>バス停の話は第2回の審議会でしたが、バス停の周りで喫煙をしている方が多数いる。バス停のところに禁煙のマークが小さいため、大きくして分かりやすくしてもらいたい。なかなか吸っている方を注意できず、少し離れて待っている方も見かける。バス会社と調整も検討してもらいたい。</p>
事務局	<p>今後も引き続きバス会社と調整をさせていただき、どのようなことができるか考えさせていただきたい。</p>
委員	<p>仕事の関係で新宿の方へ行っているが、川口市同様に外国人がとても多い。外国人の歩きたばこも多く、ごみの問題と同様に路上喫煙についてもPRをお願いしたい。</p>
事務局	<p>路面シールを貼布しているが、外国語表記で英語や中国語等にも対応している。引き続き、啓発を進めていきたいと考えている。</p>
委員	<p>資料1の7ページの(2)について、市民からの意見等が多数あることとあるが、指定してほしいという要望だと思うので、そのように表現した方が良かったのではないかと思います。(3)について、調査聞き取りを実施した後、路上喫煙禁止地区の指定そのものを望まない場合には指定を見合わせるとあるが、自治会長等の地域のリーダーから現実的に指定を望まないという意見がでることが考えにくい。路上喫煙の防止等に関する条例でも、道路や公園等の公共の場では、市民には喫煙しないよう努力義務を課している。そういったことも踏まえて考えると、意見を聞いて反対と言われたらやらないということ自体が市の政策としてはおかしいのではないのか。</p>
事務局	<p>実際に自治会長等との話の中では、指定をしてほしいという意見を多数いただいている。その中でも喫煙者の方もおり、禁止地区の指定について反対という話がでた場合に、その話を熟考させていただいたうえで、ねばり強く禁止地区の指定を行う旨を理解していただくよう</p>

	進めていきたい。資料に記載しているのは、そういったレアなケースもあるということでご理解いただきたい。
委員	それはよく分かるが、仮に地域のリーダーの方が愛煙家で、外に出て煙草を吸えなくなってしまうのは困るという理由で反対するようであれば、条例からも協力をしてもらわないと困るという指導をしてもらいたい。
議長	ここでお諮りする。事務局案のとおり承認してよろしいか。誤字等が生じた場合には事務局と私で修正させていただくことでよろしいか。
委員一同	意見はなかった。
<b>議題（２）川口市戸塚環境センター施設整備・運営管理事業の進捗状況について</b>	
事務局から、資料に基づき説明。	
委員	朝日環境センターは施設の中に一般の市民の方が楽しめるような啓発コーナー等があるが、新戸塚環境センターでは施設の中や周辺にそういったことを配慮して建設されるのか。
事務局	現在厚生会館という市民の皆さんが利用できる温浴施設があるが、そこを解体撤去し、新たに温浴施設やプール、多目的研修室等のある環境啓発棟を建設する。また、自然学習のための緑地も整備する予定である。
<b>議題（３）その他</b>	
環境部長より挨拶。	
議長	最後に委員の皆様から何かあるか。
委員	プラごみの一括回収の話が政府から出ているが、川口市としてどのような回収や処理を行うのか。
事務局	現状では、国より詳細な内容については知らされていないため、今後関係各課と調整を行い、方向性を定めていきたい。
委員	日野市などすでに取り組を始めているところもあるが、先駆けて実施する方向でなく、詳細が分かってからの対応となるのか。
事務局	どこまで施設として対応ができるかといった問題もあるため、実際に内容を確認してから詳細な検討をすることになる。先駆けて実施す

	る計画はない。
委員	この委員会に出るまでは、環境問題や食品ロス等をあまり気にせず過ごしていた気がするので、とても勉強になった。町会の活動にも取り入れていきたいと考えている
委員	<p>会長からも話があった災害廃棄物に関する協定であるが、埼玉県と県内の全市町村で構成されている埼玉県清掃行政研究協議会という廃棄物の共同処理等を勉強していく協議会を設けており、現在、川口市には会長を務めてもらっている。東松山市では建物の解体を伴うような災害が発生しており、建設の業界や産業廃棄物の業界等の関係団体と連携して非常時の取り組みが求められており、川口市を中心に協定を結べたことは県としても画期的なことと考えており、今後も枠組みを広げ、災害の対応に対して足腰を強くしていきたいと考えている。</p> <p>路上喫煙防止の関係であるが、行政コストのことやバス会社との話はとても勉強になった。バス会社や鉄道会社に制度を知ってもらうことはとても良いことだと考える。</p> <p>プラごみの一括回収には県としても関心を持っており、どのレベルの分別、施設整備が求められるか、また、回収システムが必要なのか。川口市とも連携して取り組んでいきたいと考えている。</p>
議長	みなさまから貴重な意見を賜りましてありがとうございました。それでは、以上で本日の議事は全て終了いたしました。円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。以上をもちまして令和2年度第3回川口市廃棄物対策審議会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました
閉会 (14:50)	